

18 歳選挙権スタート!

7月10日(日)の参議院議員通常選挙、印西市長選挙から、新たに18歳(投票日翌日時点)・19歳の人でも投票できるようになりました。私たちの声を、私たちの将来に届けましょう。☎ 選挙管理委員会事務局 ☎ 内線 442)。

投票は簡単です

自宅に郵送される投票所入場整理券を持って、投票所(または期日前投票所)に行きます。※投票所入場整理券はなくても投票できます。



7月10日(日)は合計3つの選挙が行われます。投票用紙には次のように記入します。

参議院議員 通常選挙	千葉県 選出議員選挙	候補者の氏名
	比例代表 選出議員選挙	候補者の氏名、または政党などの名称もしくは略称のいずれか
印西市長選挙		候補者の氏名

※投票用紙を持ち帰ることは、法令に違反します。

投票に行こう

◆投票は住民票がある市区町村で
投票は原則、住民票がある市区町村で行います(一部、条件があります。中面の「選挙特別号」を参照してください)。

◆投票日に行けない人は
学校や仕事、旅行などで行けない人は、公示日(告示日)の翌日から投票日の前日まで、期日前投票所で投票できます。

また、遠方に滞在している人は「不在者投票」の手続きをすれば、滞在先で投票できます。



あなたの一票が未来をつくれます
協力：印旛明誠高校

18歳選挙権
詳しくはこちら



※総務省 HP へ。
<http://www.soumu.go.jp/18senkyo/>

インターネット選挙運動

18歳以上(有権者)になれば選挙運動ができます。特定の候補者の当選を目的に、SNSやブログなどを利用した活動もできます。
※18歳未満は一切の選挙運動ができません。

- ・自分で選挙運動メッセージを掲示板・ブログなどに書き込む。
- ・選挙運動メッセージを SNS などで広める(リツイート・シェアなど)。
- ・選挙運動の様子を動画サイトなどに投稿する。 など

! 禁止事項 ※違反した場合は罰則があります。

- ・電子メールでの選挙運動(候補者や政党などは可)。
- ・ホームページや電子メールなどを印刷して配る。 など

インターネット選挙運動
できること・禁止事項
詳しくはこちら



※総務省 HP へ。リンク先の内容は平成 25 年の制度改正時点のものであるため、選挙運動できない年齢が満 20 歳未満となっています。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000225177.pdf

いんざい君ポロシャツ好評販売中

市のマスコットキャラクター「いんざい君」の刺しゅう入りポロシャツを販売しています。快適なスポーツタイプで、暑い夏を過ごすのにオススメです。

◆販売受付…7月14日(木)まで。※受注生産のため、納品まで2~3週間かかります。

◆販売場所…印西市観光情報館(イオンモール千葉ニュータウン2階)。

◆カラー…全9色(上段左からブラック、ネイビー、ホワイト、サックスブルー、ロイヤルブルー、下段左からホットピンク、ピンク、シルバーグレー、イエロー)。

◆サイズ…XS・S・M・L・XL・2XL。

◆販売価格…いずれも2,400円(税込)。

☎印西市観光情報館(☎5300) <http://www.inzaikankoukyokai.com/index.html>。



印西牧の原郵便局 オープン

これまで要望がありました牧の原地区に、6月1日、新しい郵便局がオープンしました。

☒ 牧の原 1-3(印西牧の原駅北口、牧の原モア敷地内)。

◆営業時間…郵便・物販:平日午前9時~午後5時、貯金・保険:平日午前9時~午後4時、ATM:午前9時~午後9時。

※土曜、日曜日、祝日はATMのみ利用可。

☒ 印西牧の原郵便局(☎475564)。



お知らせ

講座・催し

北千葉道路 (国道 464 号) パネル展



整備が進む国道 464 号

中央公民館。
 ◆講師：櫻井しのぶ氏 (順天堂大学医療看護学部公衆衛生看護学講座教授)。
 定 30 人。
 6月15日(水)から電話または左記窓口まで (先着順)。
 中央公民館 (☎④2911)。

料理講習会「簡単にできる安全なおいしいおやつ」
 ～食物アレルギー対応～
 アレルギー対応したおやつ作りかたのデモンストレーションと講話を行います。
 ◎市民生委員児童委員協議会児童専門部会主催。
 7月8日(金)・午前10時～正午
 場所：そうふけ公民館。

◆講師：長嶋貴代氏 (管理栄養士)、スマイルデイズ道の駅やちよ店職員 (ハウス食品)。
 アレルギー対応に興味がある人。

6月16日(木)～24日(金) (休館日を除く)。
 中央駅前地域交流館。
 北千葉道路の概要や期待される整備効果などをパネル展示。
 町建設課計画班 (☎内線 724)。

◆講師：櫻井しのぶ氏 (順天堂大学医療看護学部公衆衛生看護学講座教授)。
 定 30 人。
 6月15日(水)から電話または左記窓口まで (先着順)。
 中央公民館 (☎④2911)。

健康を考える講座 (熱中症編)

夏本番を迎え、熱中症は身近な危険となります。その熱中症から身を守るすべを学びます。
 7月2日(土)・午前10時～正午。

◆講師：長嶋貴代氏 (管理栄養士)、スマイルデイズ道の駅やちよ店職員 (ハウス食品)。
 アレルギー対応に興味がある人。

未就業歯科衛生士
 リカバリーコース

未就業歯科衛生士の復職や就業を支援する研修会を開催します。

定 20 人 (子どもと一緒に参加可)。
 無料。
 他 保育無し。
 事前に電話で左記まで (先着順)。
 子育て支援課子育て支援班 (☎内線 244)。

吉岡まちかど博物館
 木下交流の杜歴史資料センター開館を記念し「木下の蒸気船 銚子丸と木下のまちなみのミニ企画展」を開催します。
 6月19日(日)、7月2日(土)、17日(日)、8月6日(土)、21日(日)・いずれも午後1時～4時。
 吉岡まちかど博物館。
 ※JR木下駅徒歩15分。
 パネル展示、塾生によるギャラリートーク。
 無料。
 木下まち育て塾・村越 (☎④7374)・machijuku@gmail.com)。

未就業歯科衛生士
 リカバリーコース

未就業歯科衛生士の復職や就業を支援する研修会を開催します。

◆講師：長嶋貴代氏 (管理栄養士)、スマイルデイズ道の駅やちよ店職員 (ハウス食品)。
 アレルギー対応に興味がある人。

6月16日(木)～24日(金) (休館日を除く)。
 中央駅前地域交流館。
 北千葉道路の概要や期待される整備効果などをパネル展示。
 町建設課計画班 (☎内線 724)。

健康を考える講座 (熱中症編)

夏本番を迎え、熱中症は身近な危険となります。その熱中症から身を守るすべを学びます。
 7月2日(土)・午前10時～正午。

非日常を体験しよう！ 青少年ふれあいキャンプ

自然体験や野外活動の中で共同生活を通し、チャレンジ精神や協調性などを養います。普段一緒に活動している友達とは違う他校のメンバーとさまざまな体験、協力することで、新たな発見や多くの感動を共有できます。

◎市青少年相談員連絡協議会主催。



キャンプを通じてひと夏の思い出づくりを！

7月30日(土)～31日(日) (一泊二日・雨天中止)。
 場所：平岡自然の家集合。
 対象：市内在住の小学4年～中学3年生。
 定 100 人。
 費 2,000 円 (食料費、保険代など)。
 申 6月18日(土)・午後6時から下記ホームページで申し込み (先着順)。
 ※電話申し込み不可。
 生涯学習課生涯学習推進班 (☎内線 543)、印西市青少年相談員連絡協議会 (☎ http://inzai-seishou.com)。
 ※携帯電話からもアクセス可。

「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」

6月23日(木)～29日(水)は男女共同参画週間です。男女共同参画の理解を深めるために全国的に実施されるもので、内閣府では、「旧来の労働慣行や意識の変革による多様な可能性を持つ社会の実現」を重点としています。女性と男性がそれぞれの個性と能力を発揮できる社会について、この機会に考えてみませんか。市では、男女共同参画啓発事業として、「コミュニケーション講座」や「パン作り教室」の開催を予定しています。ぜひご参加ください。
 ◎市民活動推進課市民活動支援班 (☎内線 344)。

募集

任期付職員 (保育士・幼稚園教諭など)

勤務時間：【保育園】月曜～土曜日のうち週5日、【幼稚園】月曜～金曜日、週5日、【福祉施設】火曜～日曜日のうち週5日 (いずれも一日6時間)。
 ◎給料：126,348円～144,080円。
 ◎保育園、幼稚園、福祉施設。
 ◎保育業務。
 ◎保育士または幼稚園教諭の資格 (児童厚生員として福祉施設で勤務を希望する場合は、社会福祉士、教諭資格でも可) を有し、原則普通自動車運転免許を取得している人。
 ◎若干名。
 ◎6月30日(木) (消印有効) まで

スポーツ

クライミング施設利用認定会

松山下公園総合体育館の、クライミング施設を利用するのに必要な認定会です。
 ◎7月3日(日)・午後5時30分～。
 ◎松山下公園総合体育館。
 ◎原則高校生以上 (小学生以上中学生以下の経験者でオンラインのグレードが5・11a以上を有する人は参加可)。
 ◎10人。
 ◎1,000円 (テキスト、保険代)。
 ◎申し込み時に認印を持参。
 ◎7月1日(金)までに申込書を左記窓口まで (先着順)。
 ◎詳しくは市ホームページ、松山下公園総合体育館にある申込書などを参照。
 ◎スポーツ振興課振興班 (☎④8417)。

新・印西名所図会 発行 印西の歴史第9号

◎新・印西名所図会
 印西市域の歴史資料、文化財、民俗行事などを紹介しています。費 1,000 円
 ◎印西の歴史第9号
 印西市域に係る原始・古代と近現代の論文などを掲載しています。費 400 円。
 ◎頒布場所
 木下交流の杜歴史資料センター、中央公民館、小林公民館、そうふけ公民館、印旛公民館、本笠公民館、中央駅前地域交流館、印旛歴史民俗資料館、市役所4階生涯学習課文化班。
 ※郵送を希望する人は下記まで。
 ◎木下交流の杜歴史資料センター (☎④3500)。
 文化財、民俗行事などを分かりやすく解説



文化財、民俗行事などを分かりやすく解説

文化ホール情報

8/21 (日) いんざい寄席 春風亭小朝独演会



春風亭小朝の珠玉の話を堪能ください。
 ◎8月21日(日)・午後2時開演。
 ◎3,500円、子ども(高校生まで)2,000円(全席指定)。
 ◎未就学児入場不可。

◎6月18日(土)から各プレイガイドで販売開始。6月21日(火)から文化ホールで電話予約可。

9/11 (日) 川井郁子 ヴァイオリンコンサート



ヴァイオリニスト川井郁子さんによるクラシックコンサート。
 ◎9月11日(日)・午後3時開演。
 ◎3,000円、子ども(高校生まで)2,000円(全席指定)。
 ◎未就学児入場不可。
 ◎7月9日(土)から文化ホール・イープラス (☎ http://eplus.jp) で販売開始。7月12日(火)から文化ホールで電話予約可。

プレイガイド 文化ホール 中央駅前地域交流館 小林公民館 そうふけ公民館 印旛公民館 本笠公民館 文化ホール (☎④8811) 〒270-1327 印西市大森 2535

◎各種割引や詳細は、市ホームページまたは文化ホールへお問い合わせください。

福祉

弁護士・司法書士による
高齢者・障がい者のための
「成年後見相談会」

親に認知症の症状があったり、将来認知症になったときの財産管理が心配。知的障がいの子どもの将来が心配など、成年後見制度に関する相談を行います。
● 開催日時：6月28日(火) 午後1時30分～3時30分
● 会場：総合福祉センター
● 費用：無料
● 申込：電話で左記へ(要予約) 0294-2940294

成年後見相談会日程

Table with 3 columns: 開催日, 時間, 場所. Lists dates from June to March and various venues like 総合福祉センター, ふれあいセンターいんば, etc.

※奇数月は弁護士、偶数月は司法書士が相談に応じます。

認知症カフェ
～第2回いんざい
オレンジカフェ～

認知症の人と家族、地域住民の誰もが参加でき、集える場です。
● 開催日時：6月27日(月) 午後2時～4時
● 会場：本塾保健センター
● 費用：無料

一人200円(参加費)。
● 申込：事前に電話で左記へ。0294-553535
● 申込先：特定非営利法人秋桜(秋桜会)

都市

建築物制限条例の
一部を改正

市では、適正な都市機能と健全な都市環境を確保するため、建築物制限法の規定に基づき「印

西市区画計画の区域内における建築物の制限に関する条例」を定めています。
● 都市計画で定めた地区計画区域内では、建築物の敷地、構造、用途に制限があります。
● 本年3月に都市計画の決定・変更をした9地区(内野2丁目地区、木刈7丁目地区、木刈6丁目地区、印西牧の原西地区、印西牧の原駅前センター地区、いには野地区、印幡日本医大駅前周辺地区、いには野業務施設地区、平賀学園台地区)が条例の対象となります。本年10月から施行されますのでご注意ください。

地区計画の区域内で
建築などをするときには
ルールがあります

地区計画とは、良好な市街地の環境を形成・保全するために定められた、それぞれの地区の特性を活かしたまちづくりのルールです。
● 建築物を建築する場合や、車庫や外構などの工作物を建設す

6月21日・7月7日は
ライトダウンキャンペーン
「ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。」をスローガンに実施します。
「夏至の日」と「セタクールアース・デイ」の午後8時から10時の間、一斉消灯にご協力ください。
● 環境保全課環境保全班 (☎内線 365)

● 必要です。
● 都市計画課計画班 (☎内線 766)

ひとり親家庭で高等学校卒業程度認定試験
合格を目指す人を支援します

高等学校卒業程度認定試験の合格のため、ひとり親家庭の親または児童が民間事業者などが実施する講座を受講した場合に、費用の一部を支援します。

- ひとり親家庭の親または児童で、下記の要件をすべて満たす人。
▶ 児童扶養手当受給者または同等の所得水準にある人。▶ 支給を受けようとする人の就業経験などから判断して、当該試験に合格することが適職に就くために必要であると認められる人。
● 対象講座…当該試験の合格を目指す講座で、市が適当と認めるもの。
● 給付金の種類と支給額
① 受講修了時給付金…対象講座の受講を修了時に支給。費用の2割相当。
② 合格時給付金…①の受講修了時給付金を受給し、受講修了から2年以内に当該試験の全科目に合格した場合に支給。費用の4割相当。
※①②とも上限額有り。
● 事前に下記まで。
● 子育て支援課児童家庭班 (☎内線 245)

救急医療情報キットを
配布します

救急医療情報キットは、障がいのある人や高齢者が、かかりつけの病院や服薬内容などの医療情報を筒状の容器に入れて自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、119番通報で駆けつけた救急隊の迅速な救急活動に役立つものです。

- 65歳以上のひとり暮らしの人、障害者手帳を取得している人。
● 申請後、各支所または下記窓口で直接配布。
● 「申請書」を各支所または下記窓口まで(代理申請も可)。
● 【障害者手帳を取得している人】障がい福祉課障がい福祉支援班 (☎0381、☎内線 266)。
● 【65歳以上のひとり暮らしの人】高齢者福祉課生きがい支援班 (☎内線 272)。

道路上の穴や障害物を見つけたら

市では道路より、道路パトロールを実施し、通行の安全に努めています。道路の穴や障害物、側溝の破損などを発見した場合は、左記までご連絡ください。また、私有地から道路に出ている樹木などは、通行に支障をきたすので所有者が責任を持って剪定してください。
● 土木管理課維持班 (☎内線 797)。

ミニ・ガイド

- 大人のための英会話・韓国語入門講座
● 7月8日(金) ①英会話：午後1時30分～午後2時30分、②韓国語：午後3時～4時(全8回)。
● サンプルプラザ。
● 簡単な英語と韓国語を外国人講師と学習します。
● 定員15人。
● 費用：5,000円(別途教材費2,000円)。
● 国際交流協会・前田(☎090-6489-2803)。
● 児玉まさる「イラスト原画」展示会
● 6月28日(火)～7月24日(日) 午前9時～午後5時。
● 小倉台図書館。
● 児玉まさるのイラスト原画13作品を展示します。
● 児玉(☎6817)。
● 「印西を詠む」俳句会
● 7月9日(土) 午前10時～午後4時。
● 中央駅前地域交流館。
● 印西の自然や文化などを俳句に詠み、楽しむ会です。
● 費用：1,000円(参加費)。
● 他印西市を詠んだ3句(季は限定せず、未発表の句)を持参。
● 開催(☎7184)。
● 千葉県マージャンピック
● 6月26日(日) 午前9時30分～午後7時(初日は正午から)。
● 来年度のねんりんピック予選会を行います。
● 千葉県在住の60歳以上の人。48人。
● 費用：1,500円(参加費)。
● 申込：電話で左記へ。
● 開催(☎090-2331-5104)。
● カフェあしたば
● 7月2日(土) 午前10時～正午、午後1時～4時。
● 場市民活動支援センター。
● 飲み物を飲みながら、ゆるく集まってお話ししましょう。
● 費用：300円(茶菓代)。
● 開催(☎080-6897-0220)。
● 里山の樹木観察会
● 6月18日(土) 午前9時30分～11時30分。
● 場草深の森(高花6-22-2)。
● 印西でよく見られる森の樹木の名前を知りましょう。
● 費用：500円、子ども200円。
● 申込：「里山の樹木」の表題で住所、氏名、年齢、電話番号をFAXまたはメールで左記へ。
● 開催(☎6419・FAX 4143) info@ren-forum.org。
● クロリティー大会
● 7月13日(木) 午前9時30分～午後3時30分。
● 場松山公園体育館。
● クロリティー(大人向けの輪投げ)を行います。
● 費用：300円(会員は無料)。
● 開催(☎630)までにFAXで左記へ。
● 他運動靴、昼食を持参。
● 高齢者クラブ連合会・海老原(☎2163)・総合福祉センター(☎40146)。
● キャンパスの会油絵作品展「今を生きるII」
● 6月23日(木)～28日(火) 午前9時～午後7時(初日は正午から)。
● 最終日は午後3時まで。
● 場ギャラリーJ(ジョイフルホンダ2F)。
● 因生への思いや喜びを春に託して表現した油絵を展示します。
● 費用：無料。
● 開催(☎3342)。

文芸コーナー

短歌

俳句

加藤恵美子選

田口 三石選

ゆるやかに蛇行しつづく利根運河土手のなだりに菜の花の咲く
三十年通ひ親しみしデパートの閉店報道ただに寂しむ
畦道に泥落としつつトラクターが音たてて行く田植の近く
おほかたは吸い込まらんフォルテシモ雨風の夜はことさらに弾く
抱卵の交代に翼ひろげ立つ雛を育むこうのとりつつがひ
大森 中澤 とし
戸神台 佐々木 岬
大塚 廣島 直之
若萩 伊藤 博康
竜腹寺 五十嵐 栄子

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月 20 日締め切り(必着)です。投稿は、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広聴課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター：瀧田 昭造 (滝野)

伝統を継承 平岡鳥見神社の獅子舞



平川昌治会長

5月のゴール デンウィークの真つただ中、晴天に恵まれた平岡の鳥見神社。厳かに行われた式典の後、3匹の獅子による舞が始まります。一斉にカメラのフラッシュが光り、力強い獅子の舞に引き込まれて行きました。千葉県無形民俗文化財に指定されている「平岡鳥見神社の獅子舞」はオコトに結びついて伝承された民俗芸能です。2月8日は新しい年の農事を始める「御事始め」をオコトと言います。延宝六年(1678)平岡に鳥見神社が建てられ悪魔を払い、豊作



左からジジ(親獅子)セナ(若獅子)、カカ(雌獅子)

を祈願する獅子舞として氏子一同水稲の種まきを終えてからオコトを称し鳥見神社の神前で舞われるようになりました。舞人は氏子の青年男子から選定され、現代に伝承されています。獅子は、ジジ(親獅子)、セ

ナ(若獅子)、カカ(雌獅子)の三匹獅子舞です。演目は「初の切」「二の切」「弓くぐりの舞」など21の演目で構成されています。この歴史ある平岡鳥見神社の獅子舞の保存会の会長であり、祭典委員長の平川昌治さんと祭典委員の稲村義雄さんにお話を伺いました。



次の世代へ継承します

ひと目見ようと見学者であふれており「初めて見ました。歴史の深さと、後世に伝承していく人たちの熱意が感じられました。」「過去に舞人をしていました。文化財を支え伝えていく重さを感じます。次の世代に、技と心を伝えて欲しい」などの感想を聞くことができました。

平川会長は「舞人が少なくなる中で、新たに3人の伝承者が決まり、3月から練習に励んでいます。3人の頑張りや次の世代に伝えていく力となるでしょう」と期待を込めて話してくれました。

稲村さんは「若い獅子のセナは頭の毛が黒で作られています。ジジは頭の毛に白髪を表す白い毛が混じっています。演目も、例えば、弓くぐりの舞は、むこうの世界(天国)のことを、みみず拾いの舞は、食事を表しています」とひとつひとつに舞う意味があることを話してくれました。境内は伝統ある獅子舞を

結ばれた造りになっています。約1.8ヘクタールの広場には芝生が広がり、ツツジが見ごろを迎えていました。高台にあるため見晴らしは最高です。眼下には利根川の川面がキラキラと輝き、木下地区の町並みと遠くに見える富士山が美しく感じました。歴史資料センターの小池所長に話を伺うと「周囲に高い建物がなく沈む夕陽がきれいに見えます」と話してくれました。

リサイクル情報広場

掲載情報は平成 28 年 5 月 15 日現在
■クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずりませ情報

- ①五月人形②ダイハツミラ純正スタッドレスタイヤ③セミダブルベッド

◆さがしています情報

- ①補聴器②木刈小学校体操服上下③しおん幼稚園女子制服上下④鋳物製の羽釜⑤スピードラーニング初級 16 巻テキスト付⑥布佐台幼稚園男子夏制服⑦ダイニングテーブルセット⑧きかり幼稚園女子制服体操服一式⑨ベビーカー

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。



施設がいに

木下交流の杜



広報レポーター：吉川 映子(高花)



芝生が一面に広がり季節の花々が楽しめます

五月晴れ、それより上の日本晴れ、最高の晴れた日を天晴れと言うそうです。そんなよく晴れた一日。4月27日にオープンしたばかりの「木下交流の杜(木下14

89-1)に行ってきました。木下駅の東側、利根川を見下ろす小高い丘の上にあります。この場所にはかつて印旛高校(現印旛明誠高校)があり、移転後の跡地を利用して新たに2つの施設に生まれ変わりました。1つ目は地域の歴史に広がることのできる歴史資料センターです。広場には芝生広場、出合いの広場、交流展望広場の3つの広場が階段で

の原始から近代はじめまでの歴史資料を展示しています。貝層、土器、木下河岸のジオラマや蒸気船「銚港丸」の模型など見応えは十分です。近くには国指定の天然記念物「木下貝層」もあり、太古の自然と歴史に触れることができます。今では見ることのできる大昔の生活ぶりを想像させる歴史資料に触れて、少しでも興味をもってほしいと思います。職員



からだじゅうにパノラマが広がります

の河原さんは「市の歴史を知らない人もここにきて良さを発見して、いんざいに愛着を持っていただけたらうれしい」と話していました。8

月にはこの広場で市制施行20周年を記念し「いんざいふるさとまつり」が開催されます。多くの人が訪れ笑顔あふれる交流の場として楽しめる日になりそうです。豊かな自然環境に恵まれた立地を生かし、「ふるさとといんざい」として市民自慢の場所になることを願っています。歴史資料センター(☎43500)・広場について(都市整備課、☎内線743)。



歴史資料センター 木下地区の歴史が隠されています